

令和 6 年度 脱炭素・未来ワークショップ運営業務

企画コンペ提案審査要領

令和 6 年 5 月

岩手県立大学



この「企画コンペ提案審査要領」は、岩手県立大学（以下「大学」という。）が実施する「令和6年度脱炭素・未来ワークショップ運営業務」（以下「本業務」という。）に係る委託候補者を選定するために行う企画コンペの提案審査について必要な事項を定めるものです。

## 1 審査機関

本業務に係る企画コンペの審査は、次に掲げる機関に所属する職員による審査委員によって実施するものとします。

- (1) 岩手県立大学 研究・地域連本部
- (2) 岩手県立大学 研究・地域連携室
- (3) 岩手県ふるさと振興部県北・沿岸振興室

## 2 審査方法

(1) 審査は、企画コンペ参加者（以下「参加者」という。）から提出された「募集要領」で定める書類（以下「企画コンペ提案書等」という。）について、【別紙3-1】「審査項目、審査観点及び配点」に基づき審査します。

審査委員は、企画コンペ提案書等に基づき、審査項目ごとに評価・採点を行い、審査委員ごとに合計点の上位3者まで順位点（1位－5点、2位－3点、3位－1点）を付するものとします。

なお、応募者が1者のみであった場合においても、審査委員において審査を実施し、本業務を実施するにふさわしいか否かを評価します。

(2) 各審査委員が付した順位点を合計し、総得点により総合順位を決定するものとし、総合順位が第1位の者を委託予定者として選定します。なお、総得点と同点の場合には、高い順位の票を多く得たものを上位者とし、高い順位の票が同数の場合には、審査委員において合議のうえ総合順位を決定するものとします。

## 3 審査結果の通知

審査結果については、各参加者に郵送により書面で通知します。

【別紙 3 - 1】

審査項目、審査観点及び配点

審査項目		審査観点	配点
提案のあった 業務の内容が 優れているこ と	企画趣旨理解力	・本業務の趣旨や目的を十分理解しているか。	15
	企画提案内容	・ワークショップ及び総合授業支援の設計、実施に関し、その調査内容及び実施体制は十分な内容となっているか。	15
		・ワークショップ及び総合授業支援を行う人員の確保の見通しを持ち、その中にグラフィックレコーディングを行える人員確保の見通しがあるか。	15
		・ワークショップ及び総合授業支援に関する地元地域に関する連絡体制及び町側との連絡構築に見通しが持てるものとなっているか。	15
		・上記に掲げるもののほか、業務仕様書において示している内容を十分に踏まえた提案となっているか。	10
	効率性	・限られた予算内での効果的、効率的な提案をしているか。	10
業務を適正か つ確実に履行 する能力を有 していること	業務遂行能力	・提案内容を確実に履行できる能力・執行体制か。 ・本業務と類似の業務の受注実績、若しくは特筆すべき業務成果はあるか。	10
	費用積算内訳書	・積算内容（単価や数量）が妥当であるか。	10
合計			100